明るい選挙推進のための機関誌

白バラよこはま

No.56

令和８年10月発行

発行元
横浜市明るい選挙推進協議会　横浜市中区本町 6-50-10
TEL 045-671-3337
FAX 045-681-6479



▶【栄区】栄区民まつり



◀【西区】出前授業



▶【磯子区】磯子まつり



◀【保土ケ谷区】ほどがやバンドバトルでの投票の様子



▶【金沢区】いこあら着ぐるみ



◀【泉区】泉区民ふれあいまつりでの出店



▶【瀬谷区】小学校出前授業での模擬投票



◀【港南区】高校文化祭

はじめに

明るい選挙推進協議会は、
①選挙違反のないきれいな選挙を行うこと
②有権者がこぞって投票に参加すること
③有権者が普段から政治・選挙への関心を持ち、政党や候補者を見る目を養うこと
という３つの明るい選挙推進運動の目標を達成するため、これまで様々な活動を行ってきました。
それらの活動に加え、今後、時代に即した新しい役割として、
①選挙事務への積極的な従事
②地域における投票制度の積極的な広報を担っていくことが期待されます。

本冊子は、各区で実施された啓発事業や活動事例を紹介し、情報共有を図ることを目的として発刊しました。それぞれの地域で工夫を凝らしながら取り組まれている活動を共有することで、今後の啓発活動の参考としていただき、さらなる取組の充実につながれば幸いです。

明るい選挙推進協議会推進委員・推進員の心得

～活動をしていく上での諸注意・お願い～

明るい選挙推進運動の目的は、選挙が公正に行われるとともに、私たち国民の意思が正しく政治に反映されるようにし、民主主義の健全な発展を実現することです。

ここでは、明るい選挙推進運動を担う推進委員・推進員の皆様が活動するうえで、注意すべき事例について紹介します。

明るい選挙推進運動は、選挙の浄化を目的として始まった政治教育運動です。

したがって、**特定の政党、政策、候補者を支持したり、反対したりする政治活動や、選挙運動とは明確に区別されなければなりません。**

次のような事例は、よく寄せられる質問です。

Q：特定の候補者の選挙運動員をしながら、その選挙の街頭啓発「ザ・イコット」に参加してもよいですか。

A：好ましくありません。明るい選挙推進運動は公平な第三者の立場で行う運動です。特定の候補者のための選挙運動をしながら、その選挙時の啓発活動に参加することは差し控えましょう。

Q：某候補者は、明るい選挙推進運動の趣旨を理解し、これに沿った選挙運動をしている人格者。明るい選挙推進員を続けながら、このような候補者がいることをこの候補者の推薦人になって知らせたいのですが。

A：明るい選挙推進員としての活動は、公正かつ不偏不党でなければなりません。どんなに高潔な方であっても特定の候補者の推薦人になることは避けましょう。

★「白バラよこはま」のバックナンバーは市ホームページでご覧いただけます！
https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/senkyo/pr/suisin.html

目次

○各区令和7年度の常時啓発事業、令和8年執行衆議院選挙での取組み

鶴見区・神奈川区 ・・・

鶴　見　区

鶴見区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と投票率の向上を目指し、各種啓発事業を実施しています。また、若年層の選挙・政治に対する意識向上に向けた選挙啓発にも力を入れています。

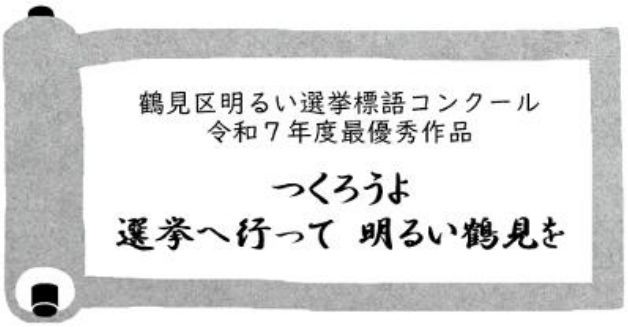
区民まつり等での投票参加の呼びかけや、区内大学祭における模擬投票などを通して、幅広い世代の方に選挙に触れていただきました。

区内小中学生を対象として実施している「鶴見区明るい選挙標語コンクール」では、1,445 作品という多数のご応募をいただき、選挙について考えていただくことができました。

今後も引き続き、推進委員・推進員の皆様とともに、選挙への関心が高まるような啓発活動を行ってまいります。

▼　区民まつり（パネル展示及び啓発物品配布）





▲ 標語コンクール最優秀作品



▲ 標語コンクール参加賞（ボールペン）

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年4月	推進委員総会	令和6年度の事業・決算報告及び、令和7年度の事業計画を審議。	推進委員：9名
10月	鶴見区民まつり（つるみ臨海フェスティバル）	ブースを出展し、選挙啓発パネルの展示及び啓発物品の配布を行い、来場者への啓発を実施。	
10月	県立鶴見大学紫雲祭	紫雲祭実行委員会と連携し、写真コンテストにおいて、実際の投票器材を使用した模擬投票を実施。	
11月～令和8年3月	鶴見区明るい選挙標語コンクール	政治・選挙に関心を持ってもらうきっかけづくりの一つとして、区内小中学生を対象に、標語コンクールを実施。 最優秀賞「つくろうよ　選挙へ行って　明るい鶴見を」	応募人数：1,445名（うち入賞：6名入選：12名）
令和8年3月	明るい選挙推進研修会	推進委員及び推進員を対象に、明るい選挙推進協議会の活動・選挙啓発をテーマとした講演及び意見交換会を実施。	参加人数：8名
通年	明推協通信「つるみイコットニュース」の発行	協議会の機関紙として、事業計画や活動報告、選挙関連情報等を掲載し、推進委員及び推進員を対象に発行。また、区ホームページにも掲載。	発行回数：年2回（6月、2月）
通年	選挙器材の貸出し	実際の選挙器材を使用して生徒会選挙を実施するなど、選挙に関心をもつ機会づくりとして、区内の学校への選挙器材の貸出しを実施。	貸出実績：10校
通年	出前授業	区内小中学校と連携し、若年層向けの選挙啓発（出前授業）を実施	実施に向けて調整していたが、衆議院解散総選挙等により中止

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
横断幕の掲出	区役所の正面入り口に、選挙啓発用横断幕を設置	

神奈川区

神奈川区明るい選挙推進協議会は、神奈川区選挙管理委員会と連携・協力し、明るい選挙の推進、投票率の向上に向けて、様々な啓発活動を行いました。

若年層への啓発では、区内小学校及び高等学校にて出前授業を行いました。参加した児童・生徒からは好評で、選挙に触れる良いきっかけとなったようです。

さらに、区民まつり等イベントへの出店、啓発活動の報告を取り上げたイコット通信を２回発行したほか、ビニールバッグ、消しゴム等の啓発グッズを作製しました。

今後も、より充実した啓発活動を実施していきます。



▲ 神奈川区民まつり



▲ 啓発物品



▲ 神奈川区明るい選挙推進研修会

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和７年８月	横浜FCイベントでの啓発物品配布	ブースにて啓発物品の配布を実施。	配布数：200個
令和７年10月	神奈川区民まつりへの参加	啓発ブースにて、実際の選挙で使用している投票箱等を使用してキャラクター総選挙を実施。また、作製した啓発物品（ビニールバッグ等）を投票体験後に配布。	参加人数（投票者数）：692人
令和８年２月	神奈川区明るい選挙推進研修会	推進委員・推進員を対象に市会議事堂の見学・予算特別委員会の傍聴を実施。	参加人数：６人
令和８年２月・３月	区内学校での出前授業	区内学校の児童・生徒を対象に、選挙に関する講義及び学校生活に関するテーマで模擬投票を実施。	【実施学校】小学校：１校 高等学校：１校 参加人数：292人
年２回（令和７年12月令和８年３月）	神奈川区イコット通信の発行	啓発活動を推進委員・推進員向けに幅広くお知らせするため、12月と３月に「神奈川区イコット通信」を発行。	
通年	選挙機材の貸出し	区内中学校及び高等学校を対象に、投票箱や記載台等の器材貸出しを実施。	【実施校数】中学校：６校 高等学校：３校
	出前授業向け啓発物品の作製・配布	区内学校の児童・生徒を対象に実施する出前授業に向けて啓発物品（消しゴム）を作製し、配布。	作製数：670個
	乳幼児健診向け啓発物品の作製・配布	乳幼児の親世代に向けて選挙啓発に関するデザインのウェットティッシュを作製し、配布。	作製数：4,000個

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
区公式Xでの啓発	投票のご案内や期日前投票、当日投票選挙といった選挙に関する情報を投稿。	
啓発用ポスターの掲出	神奈川図書館、区内地区センター及び神奈川スポーツセンターに啓発用ポスターを掲出。	
啓発物品の配布	区役所、神大寺地区センター、神奈川スポーツセンター及び神奈川図書館へ啓発物品を配布。	

西　　区

西区では、明るくきれいな選挙の実現と投票率向上のため各種啓発事業を実施しています。

具体的な取り組みとして、11 月に開催された西区民まつりでは、野毛山動物園と連携して動物選挙を行い、御家族連れを中心に、幅広い年齢層の方々に模擬投票を体験していただきました。

また、同月に開催されたハマのウォーキングフェスティバルでは、ネックストラップの配布を行いました。

１月には小学校への出前授業を実施し、３月にはみなとみらい 21 さくらフェスタでイコット Jr. の出演などを行いました。

今後も推進委員・推進員の皆様と連携し、投票参加につながる効果的な啓発活動に取り組みます。

▼ みなとみらい 21 さくらフェスタ 2026





▲ 西区民まつり



▲ 明るい選挙推進研修会

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年 4月	定例会	推進員委嘱、令和６年度事業実績及び決算報告、令和７年度予算審議	参加人数: 19 人
11 月	西区民まつり	野毛山動物園の動物選挙に伴い、将来の有権者を含めた区民に対して、模擬投票を実施	総投票者数: 815 票
	ハマのウォーキングフェスティバル	参加者が使用するネックストラップに啓発キャッチフレーズを印字して提供	参加人数: 1,008 名
令和8年 1月	出前授業	区内小学校にて、選挙についての講義と模擬投票	参加人数: 約 90 名
2月	明るい選挙推進研修会	選挙に関する意識を高めるためにニュースパークを見学	参加人数: 16 人
3月	みなとみらい 21 さくらフェスタ 2026	イコット Jr. がステージパフォーマンス及び パレードに参加	来場者数: 6,224 人
通年	学校での生徒会選挙等の実践啓発	記載台や投票箱等の貸出し	貸出数: ８校、1社
	明推協だより	推進委員・推進員向け機関紙の発行	
	啓発物品の作製	啓発物品（スマホスタンド）	作製数: 1,500 個

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
区公式Ｘによる投票周知	区公式Ｘによる、期日前投票所の設置場所・開設期間、投票のご案内及び選挙公報の配布時期等の周知並びに投票参加の呼びかけ	
啓発物品の配布	啓発物品（ティッシュ）を各施設・区役所入口へ配置・配布を行ってもらい投票呼びかけ	配布個数：1,500 個

中　　区

中区明るい選挙推進協議会では、今年度も様々な常時啓発事業を実施し、投票率の向上を目指しました。

春から秋にかけて「tvk かながわ MIRAI ストリート」や中区民祭り「ハローよこはま」といった大規模イベントに参加することで幅広い世代の方に選挙に触れていただきました。

また、小中学生に選挙の大切さを知ってもらうために行っている「中区明るい選挙推進作文コンクール」では、851 作品という多数の応募作品の中から厳正な審査の上で入賞作品を決定し、入賞者を対象とした表彰式を行いました。

この他にも投票器材の貸出しや出前授業の実施など、将来の有権者である若年層への働きかけを重視した啓発事業を実施しました。

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年5月	tvk かながわ MIRAI ストリート	横浜公園・日本大通りで開催された「tvk かながわ MIRAI ストリート」で模擬投票を実施	参加人数：897人
11 月	中区民祭り（ハローよこはま）	象の鼻パークで開催された中区民祭り「ハローよこはま 2025」に参加	参加人数：866 人
12 月	出前授業	区内の中学校と協力し、若年層向けの選挙啓発を実施(12 月3日　港中学校)	参加人数：19 人
	出前授業	区内の小学校と協力し、若年層向けの選挙啓発を実施（12 月 23 日　本町小学校）	参加人数：89 人
通年	選挙器材の貸出し	区内の小中学校で、模擬選挙や生徒会選挙などの用途で貸出し	貸出し数 区内小中学校：4件 その他：3団体 計7件
通年	中区明るい選挙推進作文コンクール	区内在住・在学の小中学生を対象に、選挙やまちづくりをテーマとした作文コンクールを実施	応募件数 851 作品 入賞者 18 名
	明推協通信「イコットニュース」の発行	推進員等への情報提供と、選挙啓発意識の向上を目的とした機関紙の発行	発行回数：年3回（6月、12月、3月）

▼ tvk かながわ MIRAI ストリート





▲ 港中学校出前授業



▲ 作文コンクール表彰式

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
区庁舎での啓発	中区役所庁舎に選挙啓発用横断幕を設置	

南　　区

南区明るい選挙推進協議会は、南区選挙管理委員会と連携し、「きれいな選挙」「積極的な投票参加」の実現を目指し、啓発活動を行っています。

12 月には、「南区明るい選挙映画会」を実施し、若年層（主に小さな子どもを持つ親等）への選挙啓発を行いました。

３月には、「みなみ桜まつり」において、選挙ブースを出展し、啓発パネルの展示や選挙器材を使用したマスコットキャラクター投票、ボール投げゲームを実施し、当協議会の周知及び投票参加を呼びかけました。

その他にも、年間を通じて、区内小学校への出前授業や、区内の小・中・高等学校への選挙器材の貸出しを行いました。

▼ みなみ桜まつり　マスコット総選挙





▲ 出前授業　模擬演説



▲ 明るい選挙映画会　模擬投票

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年6月	南区明るい選挙推進協議会	令和６年度事業報告・決算及び監査報告。令和７年度事業計画及び予算案の審議。役員の選任。	参加人数：９人
12 月	出前授業	区内の小学校２校で、選挙における出前授業を行い、給食のメニューやデザートといった身近な話題をテーマに、投票から開票までを経験する模擬投票を実施。	参加人数：約 100 人
	南区明るい選挙映画会	南公会堂にて若年層（主に小さな子どもを持つ親等）への啓発を目的として、選挙啓発アニメとアニメ映画「インサイド・ヘッド」を上映。 また、選挙用投票箱や記載台を使ったアンケートの実施や、啓発物品を配付。	参加人数：約 80 人
令和8年3月	みなみ桜まつり	「みなみ桜まつり」において、記載台や投票箱を使用したマスコットキャラクターの人気投票や、ボール投げゲームを実施し、参加者には啓発物品を配付。また、顔出しパネルを設置。	参加人数：約1,000人
	区内高校への啓発活動	低投票率の続く若年層向け啓発の一環として、「未来をつくる有権者ガイド」と題した啓発パンフレットを作製。区内公立高校４校の３年生に配布。また、令和７年度から、新たに私立高等学校２校に配布。	配布数：1,800 部
通年	明推協だよりの発行	明推協の事業内容や活動報告を機関紙にまとめ、推進委員及び推進員向けに発行し、併せてホームページに掲載。	年３回発行
	啓発物品の作製	啓発物品として、南区選挙管理委員会のマスコットキャラクター「まねっきー」がプリントされたシャープペンシルを作製。	作製数：600 本

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
	選挙器材の貸出し	未来の有権者の選挙への関心を高めるために、生徒会選挙等への選挙器材の貸出しを実施。	貸出し校数：12 校

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
区庁舎での啓発	南区役所庁舎に選挙啓発用の懸垂幕を掲出。	

港　南　区

港南区明るい選挙推進協議会では、特に若年層への啓発に力を入れています。

令和７年度は「若者会議」「高校文化祭出展」「こうなん子どもゆめワールド出展」「出前授業」「選挙物品の貸出し」等の活動を行いました。

「出前授業」では、今年度は区内の小学校３校に出向き、選挙に関する授業と給食のメニューなどを決める模擬投票を実施しました。また、多くの区民が参加する「こうなん子どもゆめワールド」では選挙ブースを出展しました。親子で一緒に参加できる選挙クイズを実施し、景品や啓発物品を配布しました。1,000 名以上の参加者が訪れ、大盛況でした。

今後も、推進委員・推進員の皆さまとともに、明るい選挙の推進に努めていきます。

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年5月	港南区明るい選挙推進協議会委員会	令和６年度の事業報告および令和７年度の事業計画等の審議。	参加人数：28 人
6月	明るい選挙推進大会・研修会	令和６年度の事業報告および令和７年度の事業計画報告。 横浜市選挙管理委員会事務局の古川調査課長による講演（テーマ：明るい選挙推進協議会の活動と選挙啓発について）	参加人数：28 人
9・10 月	高校文化祭での選挙啓発ブース出展	区内４校に模擬投票体験や選挙啓発ブースを出展し、製作した啓発物品の配布を行った。	参加人数：のべ 800 人以上
11 月	こうなん子どもゆめワールドでの選挙啓発ブース出展	子ども向け啓発パネルの掲示。実際の投票箱を用いた選挙クイズ。	参加人数：のべ 1000 人以上
12 月～2月	出前授業	区内小学校にて選挙に関する授業および給食メニューやデザートを決める模擬投票。実際の選挙物品を使用。	実施校数：3校 対象児童：186 人
12 月～2月	若者会議の開催	区内４校の生徒会執行部から２名以上が参加し、現役高校生が選挙啓発について議論・検討し、自ら発案。	参加校数：４校
年2回	明推協だよりの発行	推進委員、推進員および選挙管理委員に向けた活動報告。令和７年度は、９・12 月発行。	対象人数：66 名（選管委員含む）
通年	啓発物品を製作・配布	啓発活動の際に事務局が配布するボールペンを製作。	
	選挙器材の貸し出し	区内学校の生徒会選挙等のための、投票器材の貸出し。	実績：8校

▼ こうなん子どもゆめワールド





▲ 若者会議



▲ 出前授業

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
啓発用ポケットティッシュの配架	区役所内の各課窓口と、区内の図書館、地区センター、地域ケアプラザにて啓発用ポケットティッシュの配架。	参加人数：区内居住者全般

保土ケ谷区

保土ケ谷区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と投票参加意識の向上を目指し、各種啓発事業を実施しています。

令和７年度は特に若年層への啓発に重点を置き、小学生を対象とした出前授業のほか、高校生に向けて「税と選挙のコラボ授業」や「ほどがやバンドバトル 2025」を開催しました。

「税と選挙のコラボ授業」では、中税務署と連携し、選挙制度や若者の投票率の現状を学ぶ出前授業を実施しました。

また、「ほどがやバンドバトル 2025」では、バンド演奏の合間に出演者が選挙への思いを歌や言葉で発信する企画を実施し、優れた発信を行ったバンドに特別賞を贈呈するなど、選挙への関心向上を図りました。



▲ ほどがやバンドバトルでの演奏の様子


▲ 小学校出前授業（投票）


▲ 税と選挙のコラボ授業

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和７年６月	定例会	(1) 役員改選 (2) 令和６年度事業報告・収支決算報告及び監査報告 (3) 令和７年度事業計画及び予算案	参加人数：14名
８月	第一回企画運営部会	(1) 企画運営部会長の選任について (2) 地域啓発用及び区民まつり用の啓発物品の作製について	参加人数：８名
９月	ほどがや区民まつり ブース出店	ブースにて選挙に関する情報や記念撮影用の顔出しパネルを展示。	
10月	ほどがやバンドバトル	青少年指導員協議会と共催で、高校生によるバンド演奏会を開催。参加した高校生バンドによる選挙啓発や選挙クイズなどを実施。	出演バンド数：14組 学生スタッフ：約100名（出演者を含む）
11月	税と選挙のコラボ授業	中税務署との共同事業。横浜清風高校の３年生を対象に、選挙制度に関する講義と選挙クイズを実施。	参加人数：285名
令和８年１月～３月	出前授業	区内の小学校６年生を対象に、各学校が設定したテーマによる模擬選挙を実施。	実施校数：３校 児童数：約280名
３月	第二回企画運営部会	(1) 地域啓発用及び区民まつり用の啓発物品の作製について（報告） (2) 令和７年度明るい選挙推進協議会事業の活動について (3) 令和８年度明るい選挙推進協議会事業計画（案）について	参加人数：８名
年３回	「明推協だより」の発行	推進委員、推進員向けの機関誌を発行。	６月・12月・３月
通年	選挙機材貸出し	区内の学校に生徒会選挙等での使用を目的に、投票箱等の選挙機材の貸出しを実施。	貸出校数：10校

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
横断幕の掲出	区役所の駐車場上高架歩道に、選挙啓発用横断幕を設置	

旭　　区

旭区明るい選挙推進協議会では、「明るくきれいな選挙の実現」と「区民の積極的な投票参加の促進」を図るため、各種啓発活動を実施しています。

令和７年度は、新たに有権者となる高校３年生を対象とした啓発イベントを開催し、参議院議員通常選挙及び横浜市長選挙に向けて投票参加を呼びかけました。また、選挙期間中には、広報誌への特集記事の掲出を通じて、有権者の選挙意識の醸成に努めました。

今後も推進委員、推進員の皆様と協力し、一人でも多くの方が選挙に関心を持っていただけるような啓発活動を行ってまいります。



▲ 希望が丘中学校選挙管理委員会　展示発表



▲ 高校生向け啓発イベント

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年4月	高校生向け選挙啓発イベント	新有権者となる高校3年生を対象に、選挙制度に関する講義、また、架空の市の市長選挙を題材に模擬投票を実施。 【開催日】令和7年4月9日 【実施校】横浜富士見丘学園高等学校	参加人数：3年生115名
6月	旭区明るい選挙推進協議会定例会議（書面開催）	推進委員による定例会議を実施（書面開催）。 【主な議題】 1　役員選出 2　規約の一部改正 3　令和6年度事業報告及び決算報告 4　令和7年度事業計画（案）及び予算（案）	参加人数：推進委員12名
令和8年3月	中学校選挙管理委員会の展示発表	区内中学校の生徒会選挙において、実際に使用した物品やポスター掲示板、生徒が作成した投票方法に関する動画を展示。 【発表校】希望が丘中学校 【展示場所】旭区役所1階展示スペース　ろびーぎゃらりー	展示期間：5日間
通年	選挙器材・物品の貸出し	区内の高等学校・中学校の生徒会選挙時等に投票箱・記載台等の選挙器材や、腕章・たすき等の選挙運動用物品の貸出しを実施。	貸出し学校数：15校

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	イコット通信の発行	推進委員・推進員への情報提供や推進員相互の連帯意識の向上を図るため機関紙「あさひイコット通信」を発行。	発行回数：2回

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
横断幕の掲出	区役所屋上に選挙啓発用の横断幕を掲出。	期間：1月27日～2月8日
Xでの選挙啓発	Xにて、期日前投票所の混雑状況や選挙のお知らせを発信。	期間：1月28日、1月31日～2月8日 投稿件数：11件
地域誌への記事掲出	地域誌「タウンニュース」に特集記事を掲出。	発行日：1月29日 発行部数：58,300部

磯　子　区

磯子区明るい選挙推進協議会では、若年層への啓発を中心に活動を行っています。

５月に開催された磯子区商店街朝市では、子供向けの模擬投票体験を実施しました。実際の記載台と投票箱を使用して主権者教育を図ると同時に、参加者に啓発物品を配布して投票参加の呼びかけを行いました。

９月に開催された磯子まつりでは、選挙に関するパネル展示とクイズの出題を行いました。約1,300人の方々にご参加いただき、選挙への理解を深めました。

また、啓発物品として、選挙を身近に感じていただけるよう、日常的に使用できるボールペン、マグネットフードクリップ及びトイレットペーパーを作製しました。

今後も推進委員及び推進員の皆さんと共に、選挙啓発活動を行っていきます。

▼ 出前授業





▲ 磯子区商店街朝市（模擬投票）



▲ 啓発物品

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和７年４月	選挙パネル展	参議院議員選挙・市長選挙に向けて、選挙に関するパネルを展示。	
５月	磯子区商店街朝市	来場した子供向けに、模擬投票体験を実施。参加者に啓発物品を配布。	参加人数：428人
６月	磯子区明るい選挙推進協議会定例会議（第1回）	令和６年度の事業・決算報告と、令和７年度の役員を選任。	
９月	磯子まつり	選挙に関するパネル展示とクイズの出題を実施し、参加者に啓発物品を配布。	参加人数：1,270人
10月	汐見台まつり	ブースを設置し、来場者に啓発チラシと啓発物品を配布。	参加人数：672人
令和８年１月	磯子区明るい選挙推進研修会	推進委員・推進員を対象に、啓発に関する講演とグループ討議を実施。	衆議院解散のため、アンケート送付のみ実施。
２月	磯子区明るい選挙推進協議会定例会議（第2回）	令和８年度の事業計画・予算案報告。	衆議院解散のため、書面開催に変更
通年	出前授業	区内小学校の児童を対象に、選挙に関する講義及び模擬投票体験を実施。 【実施校（実施順）】 ・杉田小学校 ・洋光台第四小学校 ・洋光台第一小学校 ・さわの里小学校 ・岡村小学校	参加人数：374人（小学校5校）
	生徒会支援事業	区内中学校・高等学校を対象に、生徒会選挙の運営のために選挙器材を貸出し。	貸出校数：中学校7校、高等学校1校
	明推協だより発行	推進委員・推進員を対象に、事業計画や活動報告、選挙結果等を掲載した機関紙を発行。	年2回発行（6月、12月）

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
ＳＮＳによる情報発信	磯子区公式Ｘアカウントとピアッザ（地域コミュニティアプリ）にて、期日前投票の案内を投稿。	

金　沢　区

金沢区明るい選挙推進協議会では、「若い世代に選挙について関心を持っていただくために…」をテーマに選挙啓発活動を展開しています。令和７年度は、小学校で模擬投票「給食のメニュー選挙」を実施したほか、高等学校では選挙制度や投票の意義を学ぶ出前授業を行いました。特に投票率の低い若年層の投票率向上を目指し、楽しみながら学べる工夫を取り入れながら、選挙を身近に感じる機会を提供しています。こうした取組を通じて、若者が政治や選挙に関心を持ち、主体的に社会へ参加するきっかけづくりを進めています。



▲ 啓発物品


▲ 横浜市選挙管理委員会作製第 51 回衆議院議員総選挙啓発懸垂幕

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	選挙出前授業	区内小・中・高等学校を対象に選挙の重要性について理解を深めることを目的に出前授業を実施。	実施実績 小学校：1校 高等学校：2校
	選挙器材貸出し	区内小・中・高等学校を対象に、生徒の選挙への関心を高めることを目的に、区内学校で行われる生徒会役員選挙等に選挙器材を貸出し。	貸出実績 中学校：10 校 高等学校：2校
	選挙啓発物品の作製	金沢区選挙マスコットキャラクター「いこあら」デザイン入りハンディファンを作製。	作製個数 150 個
	「かなざわ明推協にゅうす」の発行	推進委員及び推進員向けに事業に関する情報提供や意識向上を目的に機関紙を年２回発行（令和７年６月、令和８年３月）。	対象人数：103 名（区選挙管理委員会委員含む）
	金沢区明るい選挙推進委員・推進員研修会	投票参加の際に役立つ各種選挙制度に関するクイズを「かなざわ明推協にゅうす（令和８年３月）」にて出題。	対象人数：103 名（区選挙管理委員会委員含む）

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
第 51 回衆議院議員総選挙選挙時啓発	横浜市選挙管理委員会作製懸垂幕の掲出	場所：横浜市消防局金沢消防署（金沢区役所に隣接） 期間：令和8年1月 27 日から令和８年２月8日まで

港　北　区

港北区では、若者の投票率向上に向け、小中高生を対象とした参加・体験型の啓発事業に取り組みました。

令和７年度で３年目を迎えたメッセージカードコンテストでは、18 歳になった将来の自分を思い描きながら、選挙や社会との関わりについて考えた作品を募集しました。555 件の応募があり、選挙や投票を身近に考える機会となりました。応募作品は区内施設のほか、市営地下鉄駅や東急バス車内で展示し、多くの区民の皆様にご覧いただきました。また、学校での出前授業や選挙器材の貸出しを通じて、若年層の選挙や政治への関心を高める取組を継続しています。

今後も学校や地域の皆様と連携しながら、投票参加を促す啓発事業を展開してまいります。

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和７年５月	定例会議	令和６年度の明推協の事業報告及び７年度の事業計画等を審議。	推進委員：14 人
7月	メッセージカードコンテスト	区内在住・在学の小中高生を対象に、選挙権を持つ 18 歳になった自分にあてて、選挙や社会に対する思いや願いを込めたポストカードを募集。	参加校数：10 校 応募総数：555 件
1月	推進員研修会	明るい選挙推進運動への意識の高揚及び政治・選挙に関する自身の知見を深めることを目的に、推進委員及び推進員に対し、研修を実施。	参加人数：28 人 見学場所：横浜市会議事堂
11 月	ふるさと港北ふれあいまつり	横浜アリーナで開催されたふるさと港北ふれあいまつりに実際の投票箱や記載台を使って投票を体験するキャラクター選挙のブースを出展。	参加人数：1,000 人
通年	出前授業	若年層へ主権者としての理解を深めるための講義、グループワークなどの出前授業、給食のデザートなど身近な題材を選ぶ模擬投票を実施。	実施校：２校 参加人数：延べ 226 人
通年	選挙機材の貸出し	実際の選挙の雰囲気を体験してもらうことにより、若い世代に選挙への関心を高めるため、区内小中高校の児童・生徒会選挙に際し、選挙器材を貸出し。	貸出実績：15 施設
通年	イコット通信の発行	推進員向けに、活動内容を周知するため、明推協の機関紙を発行。区ホームページにも掲載、周知。	発行回数：2回（10月、2月）

▼ R7 明推協推進員研修会（市議会見学）





▲ メッセージカードコンテストバス車内展示



▲ 出前授業（城郷小学校）

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発 「ザ・イコット」	駅頭や商業施設で啓発用ポケットティッシュを配布し、投票日の周知と投票の呼びかけ。	主な実施場所：綱島駅 日吉本町駅 妙蓮寺駅 高田駅 トレッサ横浜 新羽地域ケアプラザ 樽町しょうぶ公園 参加人数：30 人

緑　　区

緑区明るい選挙推進協議会は、区民に政治や選挙への関心を高めてもらうことを主な目的として活動しています。

令和７年度は、緑区民まつりでの模擬投票をはじめ、ミドリンマルシェ 2025 での「冬に咲く花総選挙」、鴨居桜まつりでの「緑区にもっとあったらいいな」をテーマとしたシール投票など、選挙を身近に感じていただける参加型の啓発事業を実施しました。

また、十日市場中学校では、主権者教育アドバイザーを講師に招き、将来の有権者となる３年生を対象に主権者教育を行いました。

今後も、推進委員・推進員の皆様と連携して効果的な啓発活動に取り組んでまいります。

▼ ミドリンマルシェ 2025





▲ 鴨居桜まつり



▲ 緑区民まつり

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和７年10月	緑区民まつり出展	緑区民まつりに啓発ブースを出展。推進員の協力のもと、選挙器材を用いて防災に関するアンケートを実施。	参加人数：635 人
令和７年12月	ミドリンマルシェ 2025 出展	ミドリンマルシェ 2025 に啓発ブースを出展。推進員の協力のもと、選挙器材を用いて「冬に咲く花総選挙」を実施。	参加人数：373 人
令和８年１月	出前授業（十日市場中学校）	３年生を対象に、主権者教育アドバイザーを講師に招き、「政治や社会とは何か」などをテーマにワークショップ形式で実施。	参加人数：212 人
令和８年３月	鴨居桜まつり出展	鴨居桜まつりに啓発ブースを出展。推進員の協力のもと、シール投票を実施。	参加人数：約 1,000 人
通年	イコット通信の発行	推進委員、推進員を対象とした機関紙を発行し、各事業の告知や報告を実施。	発行回数：３回
通年	選挙器材の貸出し	区内の学校を対象に、投票箱や記載台等の選挙器材の貸出し。	貸出し校数：８校
通年	啓発物品の作製	啓発物品として、参院選・市長選 PR 用救急絆創膏やカラフルトートバック、トイレットペーパーを作製。	

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
広報紙への記事掲載	緑区版のタウンニュース（web 版）に区が作成した記事を掲載。	公開日：1月 28 日

青　葉　区

青葉区明るい選挙推進協議会は、「明るくきれいな選挙の実現」と「投票参加意識の向上」を目指し、「若年層啓発」を中心とした活動を行っています。

令和７年度の具体的な取り組みとして、小学６年生を対象とした「出前授業」、中学生を対象とした「青葉区明るい選挙推進作文コンクール」のほか、高校文化祭にて選挙啓発ポスターの掲示を行いました。

青葉区民まつりでは、選挙を実際に体験していただく模擬投票や、「青葉区明るい選挙推進協議会をご存じですか？」をテーマにアンケートを実施し、活動の周知を図りました。

今後も推進委員・推進員の皆様と協力し、投票参加につながる啓発活動に取り組んでまいります。



▲ 青葉区明るい選挙推進作文コンクール 2025 表彰式


▲ 出前授業


▲ 推進委員・推進員研修会

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年5月	定例会議	令和6年度事業実績・決算報告及び令和7年度事業計画・予算審議等を実施。 開催日：令和7年5月28日（水） 場所：青葉区役所	参加人数 11名 （推進委員・事務局）
令和7年6月	推進員委嘱式、推進委員・推進員研修会	推進員の改選に伴い、委嘱式を開催。同日に研修会として、主権者教育アドバイザーを招き、「若者を呼び込む、選挙啓発の3STEP（スリーステップ）」というテーマで講義を実施。 開催日：令和7年6月2日（月） 講師：総務省主権者教育アドバイザー NPO法人DAKKO　事務局長 高橋 一之 様	参加人数 67名 （推進委員・推進員）
令和7年7月～令和8年2月	青葉区明るい選挙推進作文コンクール2025	選挙や政治・社会について関心を持ってもらうことを目的として、区内の中学校に通学する中学生を対象とした作文コンクールを実施。 計243作品より11作品が入賞。	参加人数 243名 （区内中学校在学生）
令和7年9月	高校文化祭への参加	ポスターの掲示と啓発ティッシュの配布を実施。 開催日:令和7年9月6日（土）、7日（日） 開催場所：県立市ケ尾高等学校	
令和7年11月	青葉区民まつり2025	啓発ブース出展をし、選挙に関するクイズや、模擬投票を実施。さらに、会場内で「青葉区明るい選挙推進協議会をご存じですか?」をテーマにアンケートを実施。 開催日：令和7年11月3日（月・祝）	参加人数 35名 （推進員・事務局・イコプロ）
令和8年1月～2月	出前授業	将来の有権者である小学6年生を対象に、選挙への関心や知識の向上を目的として、出前授業と模擬投票を3校で実施。授業は青葉区選挙管理委員会事務室職員が講師を担当。また、選挙啓発マスコットをデザインしたオリジナルの投票証明書を参加者全員に配布。	参加人数 （1）91名 （2）125名 （3）44名
		<実績> （1）黒須田小学校 令和8年1月9日（金） （2）山内小学校 令和8年1月20日（火） （3）鴨志田第一小学校 令和8年1月21日（水）	
令和8年3月	企画・運営チーム会議	推進委員・推進員希望者で構成されたチームが主体となり、常時啓発について意見交換を実施。 開催日：令和8年3月9日（月） 場所：青葉区役所	参加人数 8名 （推進委員・推進員・事務局）
通年	イコット通信の発行	選挙啓発活動の周知を行うため、事業紹介や選挙結果報告等を掲載した機関紙を発行し、推進委員及び推進員への送付や、青葉区明るい選挙推進協議会のホームページへの掲載を実施。	発行回数 年2回 （令和7年8月、令和8年3月）
通年	投票器材貸出	選挙についての理解を深め、親しみを持ってもらうため、生徒会役員選挙等で、区内の学校に投票箱や記載台等の貸出しを実施。	貸出実績： 16件 小学校1件 中学校11件 高等学校2件 特別支援学校2件

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
タウンニュース青葉区版広告掲載	青葉区版のタウンニュースに区が作成した記事を掲載。	掲載日 令和8年1月29日号
期日前投票のご案内チラシの配架、啓発ポスターの掲出	青葉区内の公共施設、駅舎に啓発ポスターの掲出と区が作成した期日前投票のご案内チラシを配架。区役所内PRボックスに同チラシを配架。	設置場所数 18箇所

都　筑　区

都筑区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と投票参加意識の向上を目指して各種啓発事業を行っています。

都筑区明るい選挙推進協議会の特徴は、区内の 15 地区に「地区協議会」を設けている点で、代表の推進委員を中心に、各地区で企画した活動を実施してもらうことで、地域に密着した啓発を実現しています。

令和７年度は、「都筑区民まつり」において選挙啓発ブースを出展しました。その他、各地域での小学校出前授業など、若年層への啓発活動にも積極的に取り組みました。

引き続き推進委員・推進員のみなさまのご協力のもと、様々な活動に取り組んでまいります。

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年5月	都筑区明るい選挙推進協議会会議	前年度実施事業の振り返り及び決算報告、令和7年度事業計画について協議、決定。	参加人数：14人
8月	明推協 PR 事業	センター南駅前すきっぷ広場にて開催された「星空のコンサート」に協賛し、来場者へ明推協の PR 活動を実施。	
11 月	都筑区民まつりでの啓発	選挙に関するクイズを出題するブースを出展し、来場者に向けた啓発を実施。	
通年	出前授業	都筑区内の小学6年生を対象として、選挙に関する講義や身近なテーマに絡めた模擬投票を実施。	参加校数：2校 参加児童数：計 162 人
	地区協議会事業	地域の夏祭りでの啓発など、地区協議会ごとに企画した活動を実施。ボールペン等の啓発物品を各地区に配付し啓発に活用。	
	選挙器材貸出し事業	都筑区内の中学校、高等学校及び NPO 法人に向けて選挙器材の貸出しを実施。	貸出団体数：9団体（中学校6校、高等学校2校、NPO 法人1法人）

▼ 出前授業





▲ 星空のコンサート



▲ 明るい選挙推進協議会会議

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
横断幕の掲出	区役所の正面入り口に、選挙啓発用横断幕を設置。	
地域メディアへの掲載	1月 29 日（木）タウンニュース都筑区版 Web 版への広告掲載。	

戸　塚　区

戸塚区明るい選挙推進協議会は、明るい選挙の実現と区民の積極的な投票参加を目指し、３部会に分かれて各種啓発活動を行っています。

令和７年度は、戸塚ふれあい区民まつりや明治学院大学戸塚まつり、横浜市立戸塚高等学校文化祭などにおいて選挙啓発を実施し、幅広い世代に選挙への関心や理解を深めていただく機会を設けました。また、推進委員・推進員向けに、明るい選挙推進運動の意義及び意識の高揚を図る研修会を開催しました。

そのほか、区内の学校へ生徒会選挙等のための投票器材の貸出し、出前授業を行うなど若年層への啓発にも取り組んでいます。今後も推進委員・推進員の皆さまとともに、より充実した啓発活動を実施してまいります。



▲ 戸塚ふれあい区民まつり


▲ 舞岡小学校出前授業


▲ 明推協推進員等研修会

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年5月	戸塚区明るい選挙推進協議会総会	全推進委員・推進員を対象とした総会。令和６年度の事業実績と収支決算報告及び令和7年度の事業計画と収支予算について審議、決定。	
令和7年5月	明治学院大学戸塚まつり（第２事業部会）	選挙意識に関するシール投票や若い世代に活用いただきたい選挙制度の紹介を行う選挙啓発ブースの出展。啓発物品の配布。	来場人数:469人
令和7年9月	横浜市立戸塚高等学校文化祭（第2事業部会）	10代後半の来場者向けに選挙啓発冊子を配布。	
令和7年11月	戸塚ふれあい区民まつり（第１事業部会）	「イコットJr.」の人気ポーズ投票や明推協活動をPRする選挙啓発ブースの出展。啓発物品の配布。	来場人数:1,405人
令和8年1月	明推協推進員等研修会（第３事業部会）	推進委員・推進員を対象として、啓発活動や教育方法に関する研修を実施。 テーマ：若年層の選挙啓発と主権者教育 講師：西野偉彦氏 （株式会社第一生命経済研究所）	参加人数:44人
通年	『未来の有権者』育成事業	区内小学校・中学校・高校を対象に、生徒会選挙等でより実際に近い選挙を体験してもらうために、投票箱や記載台等の器材を貸出し。 中学校　：９校 高等学校：１校	

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	出前授業	選挙に関する出前授業を実施。 小学校　：舞岡小学校、ほか３校	小学生：計234人
	中学生職場体験	実際の投票器材を使用し投票事務、開票事務の職業体験を実施。 令和８年1月：大正中学校	中学2年生4人
	明推協通信	推進委員・推進員向けの明推協の機関紙を発行。（３月）	

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
区X、区ホームページによる啓発	投票日、当日投票時間のほか、期日前投票と不在者投票、期日前投票所の広報を実施。	
区庁舎における啓発	啓発ポスターの掲示、啓発横断幕の設置及び啓発用ポケットティッシュの配布。	
区内掲示板における啓発	各自治会・町内会掲示板へ啓発ポスターを掲示。	
期日前投票所混雑可視化システムの運用	期日前投票所の混雑状態がリアルタイムで分かるシステムを、HPにて公開。	

栄　　区

栄区明るい選挙推進協議会では、「明るい選挙の実現」と「区民の積極的な投票参加の促進」を目指し、選挙への関心を高めるためのさまざまな事業を実施しています。

栄区民まつりでは幅広い年齢の方々が親しみやすいマスコットキャラクター等を候補者として模擬投票の実施や選挙啓発パネルの展示等を行いました。

そのほか、神奈川県立柏陽高等学校文化祭で選挙ブースの出店や、区内の学校へ生徒会選挙等のための投票器材の貸し出し、選挙出前講座を行うなど将来の有権者への啓発にも取り組んでいます。

▼ 選挙出前授業





▲ 柏陽文化祭



▲ 啓発物品

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年	選挙出前授業	区内小・中学校を対象に選挙出前講座を実施。	
5月		横浜市立笠間小学校	参加人数：93人
11月		横浜市立小山台中学校	参加人数：111人
2月		横浜市立小山台小学校	参加人数：49人
3月		横浜市立飯島小学校	参加人数：77人
9月	柏陽高校文化祭ブース出展	投票体験の実施及び選挙啓発パネルの展示	来場者数：180人
11月	栄区民まつりブース出展	投票体験の実施及び選挙啓発パネルの展示	参加人数：849人
3月	若年層及び小学生向けのリーフレット作成	区内の年齢別投票率や投票の流れ、様々な選挙制度について紹介するリーフレットを作成。	
通年	啓発物品作製・配布	選挙啓発用エコバック、選挙啓発用マスキングテープを作製・配布。	
	選挙器材貸出し	区内の学校で実施される生徒会選挙に際し、選挙器材の貸出しを実施。	貸出実績：11件
	イコット通信の発行	協議会活動の周知・組織の連携を図ることを目的として発行。	頻度：2回

泉　　区

泉区明るい選挙推進協議会では、推進委員・推進員のご協力のもと、投票参加の促進に向けて、様々な啓発活動を行っています。

12 月に実施した泉区明るい選挙映画会では、主に親子連れを対象に、選挙を身近に感じてもらえるようキャラクター模擬選挙や選挙啓発動画の上映を行いました。

また、各種イベントでは、啓発物品として作製した卓上カレンダーや啓発チラシ入りカイロを配付し、投票参加を呼び掛けました。

今後も、推進委員・推進員と連携し、幅広い世代に選挙への関心を高めてもらえるよう、啓発活動を行ってまいります。



▲「泉区明るい選挙推進研修」での講義



▲ 啓発物品（左：卓上カレンダー、右：啓発チラシ入りカイロ）



▲「泉区明るい選挙映画会」での投票体験

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年4月	定例委員会	役員の選任、令和６年度の事業・決算・会計監査報告及び令和７年度の事業計画・予算案の審議・決定。	参加人数：11 人
5月	泉区明るい選挙推進研修	「明るい選挙推進協議会の活動と選挙啓発について」をテーマに講義を実施。	参加人数：60 人
5月	「小学生のためのせんきょブック」の発行	区内小学校の６年生を対象とした、投票の仕方等を学べる啓発リーフレットの作成・配付。	配付校数：15 校
6月	「『あと3年』クイズ」の発行	区内中学校及び戸塚区汲沢中学校の３年生を対象とした、市選挙管理委員会作成の社会科副教材「あと３年」を基にしたクイズの作成・配付。	配付校数：９校
11 月	泉区民ふれあいまつりへのブース出店	投票器材・啓発パネルの展示及び啓発物品（啓発チラシ入りカイロ）の配布。	
12 月	泉区明るい選挙映画会	選挙啓発動画及び映画「たべっ子どうぶつ THE MOVIE」の上映、キャラクター模擬選挙の実施並びに啓発物品（卓上カレンダー）の配布。	来場人数：210 人
12 月	出前授業の実施	区内小学校の６年生を対象とした、選挙に関する講義と給食のメニューや学年レクリエーションを決める模擬投票を実施。	実施校数：３校
令和8年2月	「高校生のためのせんきょブック」の発行	区内高校２年生を対象とした、投票の必要性等を学べる啓発リーフレットの作成・配付。	配付校数：４校
通年	「明推協だより」の発行	推進委員及び推進員を対象とした、イベントの案内やボランティアの募集等を掲載した機関紙の作成・送付。	発行回数：年３回（令和７年５月、10 月、令和８年３月）
	投票器材の貸出し	選挙に親しみを持ち、身近に感じてもらうため、生徒会役員選挙や授業等において活用できるよう区内の学校へ投票器材の貸出しを実施。	貸出校数：８校

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
横断幕による期日前投票所のPR	地下鉄立場駅前のバスターミナル付近に臨時期日前投票所の案内用横断幕を設置。	実施期間：令和8年1月 30 日～2月8日
区役所内における啓発	区役所内窓口に啓発ポケットティッシュを配架。	実施期間：令和8年1月 27 日～2月7日
区ホームページによる啓発	期日前投票や「投票のご案内」等についての広報を実施。	実施期間：令和8年1月 27 日～2月8日

瀬　谷　区

瀬谷区明るい選挙推進協議会では、若年層啓発に力を入れて取り組んでいます。令和７年度は、「こども映画会」や「瀬谷フェスティバル」、「出前授業」などを通じて学生へのアプローチに取り組みました。実際に使用する選挙器材を用いた模擬投票だけでなく昨年度執行の３回の選挙により、普段の選挙啓発よりもさらに身近に感じることができたと考えています。

また「きれいな選挙」と「投票総参加」の推進及び推進員の選挙・政治に対する関心の向上を目的として、明るい選挙推進大会・推進員研修会を実施しました。



▲ 主権者教育アドバイザーによる講演


▲ 瀬谷フェスティバル 2025


▲ 明るい選挙こども映画会での投票体験

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
令和7年5月	瀬谷区明るい選挙推進協議会定例会議	前年度の事業実績、決算報告及び当該年度の事業計画案、予算の審議。	参加人数：21名
9月	瀬谷区明るい選挙推進大会・推進員研修会	区民のきれいな選挙と投票総参加を目的として開催。「明るい選挙推進運動の目標」を確認し、総務省主権者教育アドバイザーによる講演、地区別に選挙時啓発に関する意見交換会を実施。	参加人数：80名
10月	瀬谷フェスティバル	選挙に関するクイズや模擬投票ブースを設置。（会場：瀬谷区役所）	
1月	こども映画会	児童及び同伴の大人を対象に、模擬投票の実施や選挙DVD及び映画の上映。（会場：瀬谷公会堂）	参加人数：123名
通年	地区代表者会議	啓発事業への応援依頼や活動の実施経過の報告。年3回（5・9・3月）実施。	参加人数：のべ27名
	イコット通信	推進委員及び推進員に向けた活動紹介・報告。年3回（5・12・3月）発行。	
	出前授業	小学6年生を対象に選挙に関する講義と模擬授業による体験学習の実施。（実施校：南瀬谷小学校、12月）	実施校：南瀬谷小学校（12月・121名）
	区内各学校への選挙器材等の貸出	児童の選挙への関心を深めるため、生徒会選挙用・授業教材として実際の選挙に使用する投票器材や選挙運動用具の貸出し。	
	啓発物品の作製	トートバッグ及びカトラリーセットを作製。	

●衆議院選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
区X、ホームページによる啓発	投票日や期日前・不在者投票の案内、投票時間の広報を実施。	
区庁舎における啓発	啓発用懸垂幕の設置や啓発ポスターの掲出。	
自治会単位の独自の啓発活動	投票に関する情報や期日前投票の利用案内などをまとめたチラシを作成し回覧。（宮沢一丁目ふれあい会）	
タウンニュース（瀬谷区版）への掲載	期日前投票を周知する記事を紙面及びWEBに掲載。	約23,000部を折込配布・施設配架
駅横断幕の作製・掲出	期日前投票周知の横断幕を作製・掲出。	掲出場所：相鉄線瀬谷駅南北自由通路

令和７年度　横浜市明るい選挙推進協議会の取組み

<table>
<tr><th>事　業　名</th><th>内　　容</th></tr>
<tr><td>市・区明るい選挙
推進大会</td><td>横浜市・区明るい選挙推進大会は、横浜市･区明るい選挙推進協議会関係者が一堂に会し、明るい選挙と投票への参加を広く市民運動として展開することを確認し合いました。

会場　　：関内ホール
記念講演：「書店は民主主義を支えるインフラである」
講師　　：株式会社 有隣堂 代表取締役社長執行役員　松信　健太郎　氏
参加者　：市・区明るい選挙推進協議会関係者　約400人</td></tr>
<tr><td>市・区明るい選挙推進
協議会会長会議</td><td>各区明るい選挙推進協議会の情報共有及び意見交換を行いました。

日　程：令和７年11月12日（水）
会　場：市庁舎18階共用会議室　みなと６・７
参加者：市・区明推協会長及び区統計選挙係長等　38名</td></tr>
<tr><td>（公財）明るい選挙推進
協会との連携</td><td>（公財）明るい選挙推進協会が主催する研修会や各種フォーラムに参加し、他都市の先進事例等の情報を収集するとともに、連携を深めました。

<table>
<tr><th></th><th>日程</th><th>開催地</th></tr>
<tr><td>明るい選挙参院選全国フォーラム</td><td>令和７年５月 26 日（月）</td><td>東京都</td></tr>
<tr><td>令和７年度明るい選挙リーダーフォーラム
（指定都市ブロック）</td><td>令和７年 11 月６日（木）・７日（金）</td><td>福岡県</td></tr>
<tr><td>地域コミュニティフォーラム
（関東甲信越静ブロック）</td><td>令和７年 12 月 12 日（金）</td><td>山梨県</td></tr>
<tr><td>代表者会議・全国フォーラム</td><td>令和８年３月３日（火）</td><td>東京都</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>若年層啓発活動支援</td><td>横浜市若者選挙啓発団体「イコットプロジェクト」の啓発活動に対し、活動旅費の支援や提案事業の実施支援などを行いました。</td></tr>
<tr><td>生徒会役員選挙
出前授業の支援</td><td>小学校、中学校への給食選挙等、政治や選挙に関する出前授業の実施支援を行いました。</td></tr>
<tr><td>市・区明推協連携事業</td><td>区明推協と連携し、「投票にイコット！キャンペーン」を実施しました。また、当該キャンペーンの一環として、中央図書館で関連書籍の展示会を実施しました。</td></tr>
</table>



▲ 市・区明るい選挙推進大会



▲ 白バラよこはま NO.55


▲ 市・区明るい選挙推進協議会会長会議

令和７年度　横浜市選挙管理委員会の取組み

	事業名	内容	備考
選挙管理委員会単独事業	二十歳の市民を祝うつどい	二十歳の市民を祝うつどい会場内外での啓発動画を放映し、選挙の重要性や投票参加を呼びかけました。	日程：令和８年１月12日（月・祝） 会場：横浜アリーナ 来場者：約22,000人
	Xでの発信	若者の間で普及しているＳＮＳを活用し、タイムリーで効果的な情報発信を行いました。	ＳＮＳ：随時発信
	若年層の投票所事務従事支援	市内高校との個別調整やホームページでの募集を通じて、高校生が投票所事務に従事する機会を設けることで、より実践的な主権者教育の推進を図りました。	
	令和7年参議院選挙と連動した模擬選挙の実施	市内高校等で出前授業及び実際の参議院選挙を題材とした模擬投票及び開票を実施しました。	実施校数：３校 受講者延べ人数：785人
	中学３年生向け社会科副教材「あと３年」の作成・配布	教育委員会と連携し、市内中学校の３年生全員に、選挙や政治の大切さをわかりやすく説明した社会科副教材「あと３年」を配布しました。	配送：令和７年８月 対象：市内中学３年生 約31,000人
	市庁舎アトリウムイベントでの啓発	横浜市庁舎アトリウムにて開催された「わくわく！こどもハロウィン in 横浜北仲フェス」において、選挙啓発ブースを出展しました。ブースでは、キャラクター模擬投票や、計数機を使用した「投票用紙 de ピッタリチャレンジ」など、子育て世代を中心とした来場者が楽しみながら選挙を学べる企画を実施。実際の選挙器材（記載台・計数機）を使用することで、選挙をより身近に感じてもらう取り組みとなりました。	日程：令和７年10月19日（日） ブース来場者：892人
市明推協との共催・連携事業	出前授業	各区選管に対して、模擬投票用紙等、物品の支援を行いました。また、市選管職員が出向き、授業を行いました。	実施：通年 会場：各区学校等
	投票にイコット！ キャンペーン	「『2025 年は普通選挙 100 年　女性参政権 80 年　18 歳選挙権 10 年』～投票にイコット！キャンペーン～」をテーマとし、市・区が連携し啓発イベントが多く行われる秋に集中的な啓発活動を実施しました。ウェットティッシュを製作し、区民まつりや各区こども家庭支援課で配布したほか、新たな取り組みとして、中央図書館と連携し、テーマに即した展示会を開催しました。	主な実施内容 １ ウェットティッシュの製作とその配布 ２ 市庁舎・区庁舎サイネージでのバナー放映 ３ 中央図書館での展示会 （令和７年10月15日～11月24日）
市明推協支援	明推協活動への後援	明るい選挙推進大会開催の後援及び区明るい選挙推進研修会等の開催を支援しました。	
	明推協自主事業及び組織強化のための補助	市及び各区の明るい選挙推進協議会が地域の特性に合わせて実施する行事、イベント等の活動に対して補助を行うとともに、イコットプロジェクト・イコットJr.プロジェクトの啓発事業に対しても、引き続き支援しました。	

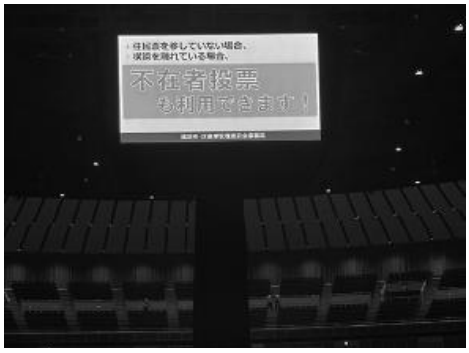




▲「わくわく！こどもハロウィン in 横浜北仲フェス」の様子



▲投票にイコット！キャンペーン図書館展示・バナー▶



◀「二十歳の市民を祝うつどい」での放映



令和８年２月８日執行

衆議院議員総選挙　啓発事業実績

急な選挙の執行だったため、限られた準備期間ではありましたが、横断幕の掲出、市・区庁舎でのデジタルサイネージの掲出、公用車やゴミ収集車等での投票の呼び掛け等を実施しました。

また、SNS 等や市ウェブサイトを活用し、リアルタイムに情報発信を行ったほか、横浜市の選挙マスコット「イコット Jr.」「イコットちゃん」をデザインした投票証明書も作成する等、短期間ではありますが多くの効果が得られるように啓発を実施しました。

実施項目			数量	内容	実施期間
看板・幕・ポスター類	看板・横断幕・懸垂幕		18 枚	区庁舎に看板・横断幕・懸垂幕を設置	1/27～2/8
	ポスターの掲出		約 4,000 枚	市・区庁舎等公共機関、大学、高校等に掲出	1/27～2/8
デジタル広告	大型ビジョン		随時	市庁舎アトリウム	1/27～2/8
	デジタルサイネージ		随時	市庁舎低層階、区庁舎、関内駅北口	1/27～2/8
	電光掲示板		随時	区戸籍課窓口等の電光掲示板	1/27～2/8
広報・広告 移動型	ゴミ収集車		約 700 台	巡回中に、投票日・期日前投票制度を周知、投票参加の呼びかけを放送	1/27～2/8
	公用車		約 100 台	公用車等を活用して、投票日・期日前投票制度を周知、投票参加の呼びかけを放送	1/27～2/8
放送等	市広報番組		随時	ｔｖｋ「ハマナビ」（テレビ神奈川） FM Yokohama「ヨコハマ・マイチョイス！」	1/27 ～ 2/8
	文字放送		随時	ｔｖｋデータ放送横浜市情報で、広報を実施	1/27～2/8
WEB・SNS	選挙案内ページの作成		随時	投票日や期日前投票を周知する特設ホームページを開設	1/20～2/8
	LINE による情報提供		随時	横浜市公式アカウントによる選挙関連情報の周知	1/27～2/8
	X による情報提供		随時	選管アカウントによる選挙関連情報の周知	1/27～2/8
行事	街頭啓発「ザ・イコット」		随時	区内の主要繁華街、駅頭等で投票参加を呼びかけ	1/27～2/8
啓発物品・資材	ポケットティッシュ		3万個	街頭啓発等での啓発に活用	1/27～2/8
	投票証明書		約 54 万枚	市選挙マスコット（イコット）をデザインした証明書を投票所で配架	1/28～2/8
	既製の活用	卓上マスコット	約 120 個	区役所、地区センターなど市民利用施設の窓口に設置	1/27～2/8
		イコットぬいぐるみ（着ぐるみ）	20 体	市に２体及び各区に1体	
		イコット パンチング人形	22 体	市及び各区に1～2体	



▲ 横断幕（西区）



▲ 懸垂幕（港南区）



◀ 市庁舎デジタルサイネージ



▲ X でのポスト



◀ LINE による情報提供



▲ 投票証明書

意外と知られていない！
地域で広めたい 選挙・投票の基礎知識

あなたのひと言が、一票につながります。

身のまわりで、こんな声を耳にしたことはありませんか？



このような思い込みから、投票をあきらめてしまう方も少なくありません。
推進委員・推進員の皆さんには当たり前のことでも、意外と知られていないことがあります。
ほんの少しのことで、投票に行けない人・行かない人をひとりでも減らすために、自治会・町内会活動や地域イベント、そして日頃の会話の中で、ぜひ身近な方に投票に関するちょっとした話題に触れてみてください。

❶ 投票日に予定がある場合は期日前投票を

投票日に仕事や旅行、レジャー、学業など予定がある場合は、**その理由を問わず、**選挙期間中に期日前投票所で投票できます。

❷ 投票のご案内がなくても投票できます

「投票のご案内（投票所入場券）」は受付をスムーズにするためのものです。
なくしたり、忘れたりしても、投票ができます。当日はもちろん、期日前投票も可能です。

❸ お子さんと投票所に入れます!

平成28年（2016年）の公職選挙法改正により、選挙人に同伴する子ども（18歳未満の方）も、当日投票所や期日前投票所へ入場することができるようになりました。

さらに詳しく

期日前投票

以前は、「不在者投票」として、現在よりも複雑な手続きが必要だったり、当日投票所に行けない理由にも制約がありました。

2003年（平成15年）の公職選挙法改正により期日前投票の制度が創設されたことで、当日の投票とほぼ同じ手続きで投票できるようになり、より手軽に投票できる制度となりました。

「投票のご案内」がない場合は・・・

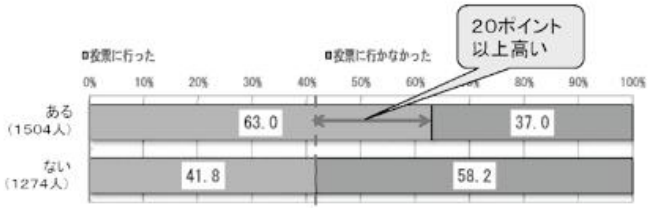
投票所の受付で係の者にお申し出ください。住所・氏名・生年月日等を確認し、選挙人名簿に登録されていることが確認できれば投票することができます。

親子連れ投票について

総務省の調査によると、子供の頃に親と投票に行ったことのある人は、ない人と比べ、将来投票に行く割合が20ポイント以上高いという結果が示されています。

子育て世代の方に、ぜひお伝えください。

子どもの頃、親と投票に行った経験の有無



18歳選挙権に関する意識調査（総務省）平成28年

投票に関する制度の詳細は横浜市 HP をご覧ください！
https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/senkyo/system/vote/

政治家の寄付は禁止
有権者の寄付要求も禁止

政治家が選挙区内にあるものに対して、
ここに紹介されたようなことをすると
処罰されます。



町内会などの集会への飲食代や
品物の差し入れ
お祭りへの寄付や差し入れ



地域の運動会や
スポーツ大会への差し入れ



お中元やお歳暮など
ちょっとしたおみやげ



出産、入学、卒業、就職など
の祝い金や品物



秘書などが代理で出席する
お葬式の香典や花輪



「贈らない」「求めない」
「受けとらない」の三ない運動



開店祝いなどの花輪や祝い金

推進委員・推進員さんの声

（明るい選挙推進大会アンケート等より）



こんなことに推進員の活動のやりがい・意義を感じています！

投票率が少しでも上がると、
活動の成果かな？と嬉しくなります。

病院で不在者投票の立会人として従事し、
よい経験となりました。

選挙は大切なこと。
それに関われていることに
意義があると思います。



地域で こんな広報をしています！



投票所の立地の問題などで
当日投票が難しいご近所さんに、
期日前投票を勧めています。

毎月の「町内会たより」に
普段の活動内容等を掲載しています。

地域の会合等において、
投票参加の呼びかけや
投票制度の広報を行っています。

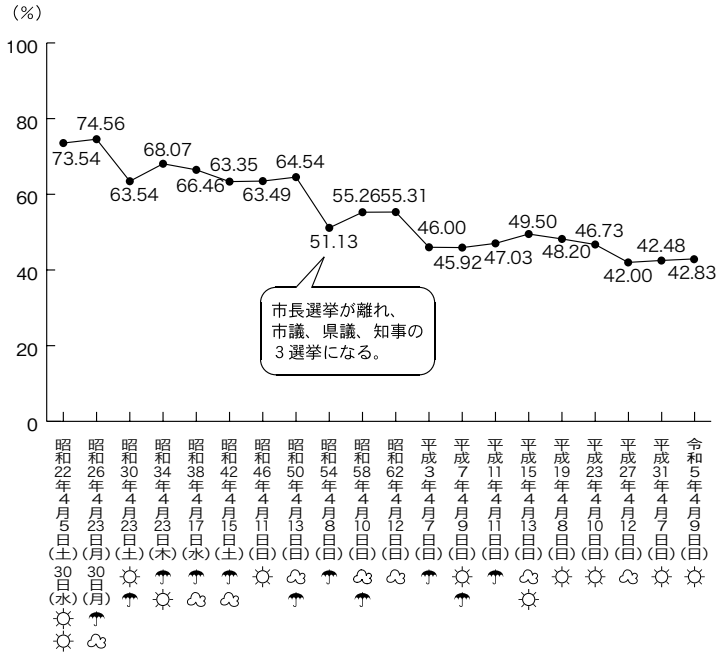


各選挙における投票率の推移

つぎの４つのグラフは、各選挙における横浜市の投票率のグラフです。
全国的に低下傾向にある投票率は、横浜市も例外ではありません。
今後も有権者の積極的な投票参加を推進していきましょう。

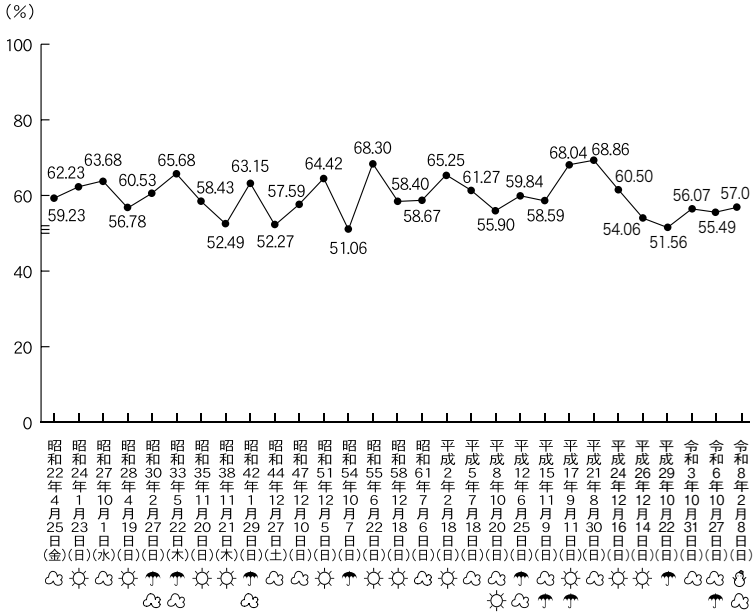
統一地方選挙

（数値は市議会選挙のもの）



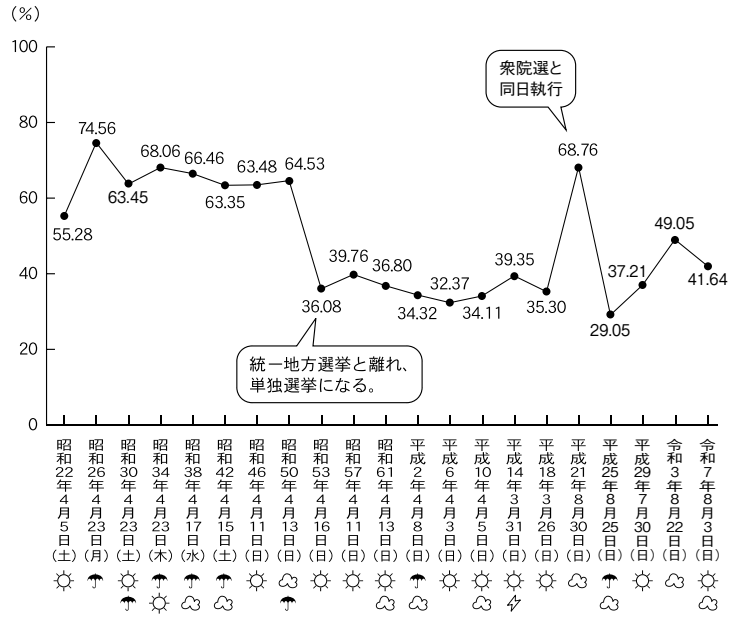
衆議院選挙

（平成8年以降の数値は小選挙区のもの）



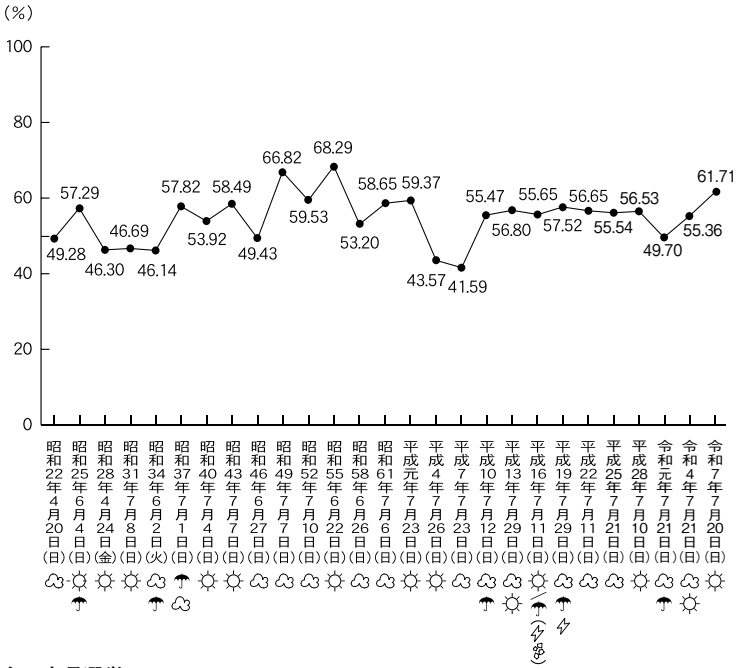
市長選挙

（昭和50年まで統一地方選挙）



参議院選挙

（数値は地方区・選挙区のもの）



注）第一回統一地方選挙　　第二回統一地方選挙
昭和22年４月５日　市長・県知事選挙　　昭和26年４月23日　市議会・市長選挙
４月30日　市議会・県議会選挙　　４月30日　県議会・県知事選挙

◀一部選挙の投票率について
web上でもご覧いただけます。



▶【港北区】出前授業（清心女子高校）



◀【青葉区】青葉区民まつり



▶【都筑区】都筑区民まつり



◀【緑区】中学校での出前授業



▶【戸塚区】明治学院大学戸塚まつり



◀【中区】中区民祭りハローよこはま



▶【南区】明るい選挙映画会　記念撮影



◀【神奈川区】出前授業



▶【鶴見区】横断幕（R8衆院選）



◀【旭区】高校生向け啓発イベント